作成日：2025 年　5 月　21 日

研究協力のお願い

昭和医科大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

NST 介入患者における低亜鉛血症の実態
１．研究の対象および研究対象期間 2021 年 4 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日に昭和医科大学江東豊洲病院の栄養サポートチーム（NST）が介入した患者さん
２．研究目的・方法 亜鉛は体内に必要不可欠な微量元素とされています。欠乏により、口内炎、味覚障害、食欲低下といった症状の出現や褥瘡の治癒に悪影響を与える可能性があるとされており、栄養障害が起こりやすいと報告されています。そこで NST 介入となった低亜鉛血症患者の実態とその背景因子について調査することを目的としています。
３．研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 4 月 30 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 診療録から下記の内容を調査します。 患者背景：年齢、性別、身長、体重、既往歴、薬剤歴、褥瘡の有無 血液検査：赤血球、ヘモグロビン量、アルブミン、トランスフェリン、プレアルブミン、レチノール結合蛋白、BUN、クレアチニン、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール、CRP、Zn、Cu 栄養：投与ルート、食種・経腸栄養剤・経静脈栄養剤の種類と投与量 使用薬剤 入院期間、転帰
５．外部への試料・情報の提供 該当いたしません

６．研究組織

研究責任者　昭和医科大学江東豊洲病院　栄養科　佐伯　玲奈

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院栄養科　氏名：佐伯　玲奈

住所：東京都江東区 5-1-38　　電話番号：03-6204-6010